

INVERTER General Catalog

インバータ総合カタログ



HITACHI

日立のインテリジェントなインバータが、多様なアプリケーションの要求に対応します。

■仕様

用途		一般産業用		高周波用		高調波抑制ユニット					
シリーズ名		SJシリーズP1		WJシリーズC1		SJシリーズP1H		HS910		HS900A	
外観											
電源	定格入力電圧	単相(100V)	—	100~120V +/-10% 50/60Hz +/-5%	—	—	—	—	—	—	—
		単相(200V)	—	200~240V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	—	—	—	—	—	—	—
		三相(200V)	200~240V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	200~240V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	200~240V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	200~240V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	200~240V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	50Hz:200~220V +/-10%、 60Hz:200~230V +/-10%	—	—	—
		三相(400V)	380~500V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	380~480V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	380~480V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	380~480V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	380~480V +10%/-15% 50/60Hz +/-5%	50Hz:400~440V +/-10%、 60Hz:400~460V +/-10%	50Hz:400~440V +/-10%、 60Hz:400~460V +/-10%	—	—
容量範囲		三相200V級:0.4~75kW 三相400V級:0.75~315kW		単相100V級:0.4,0.75kW、単相200V級:0.1~2.2kW 三相200V級:0.1~15kW、400V級:0.4~22kW		2.5~22kVA*4		三相200V級:1.5~55kW、 三相400V級:1.5~132kW		160~400kW	
出力周波数範囲		0.00~590.00Hz		0.01~590.00Hz*5		0.1~3000.0Hz		—		—	
始動トルク		200%以上(0.3Hz) (75kW以上:180%) (IMセンサレスベクトル制御時)		200%以上(0.5Hz) (IMセンサレスベクトル制御時)		—		—		—	
過負荷電流定格		VLD(超軽負荷):110%(60秒)/120%(3秒) LD(軽負荷):120%(60秒)/150%(3秒) ND(標準負荷):150%(60秒)/200%(3秒)		2重定格仕様 LD(軽負荷):120%(60秒) ND(標準負荷):150%(60秒)		150%(60秒)/200%(3秒)		150%(60秒)		150%(60秒)	
加減速時間		0.00~3,600.00秒		0.00~3,600.00秒		0.00~3,600.00秒		—		—	
多段速運転		最大16段、各段ごとに加減速時間設定可能		最大16段、各段ごとに加減速時間設定可能		最大16段		—		—	
周波数設定信号		0~10VDC/4~20mA切り替え2チャンネル*1、 -10~+10VDC 1チャンネル		0~10VDC/4~20mA切り替え2チャンネル*1		0~10VDC/4~20mA切り替え2チャンネル*1、 -10~+10VDC 1チャンネル		—		—	
主な機能		V/f自由設定(7点)、上下限周波数リミッタ、周波数ジャンプ、手動トルクブーストレベル・折れ点設定、自動トルクブースト、省エネ運転、アナログメータ調整・ゲイン調整、過電流抑制機能、電子サーマル機能・自由設定、外部スタート・エンド(周波数・割合)、瞬停再始動・周波数引込再始動、PID制御機能(リバースPID・出力範囲指定可能、2段PID、PIDスリプ機能、PIDソフトスタート機能、2PIDゲイン切換え)、アナログ入力演算、電源遮断時自動減速、減速時過電圧抑制、オートチューニング(オン・オフライン)、プログラム運転機能、PMモータ駆動、多重定格(誘導モータ・PMモータともに三重定格)、16段多段速&加減速運転、ゲインマッピング機能、過励磁機能、正逆転個別ブレーキ機能、冷却ファン動作選択、パルスカウンタ機能、シミュレーションモード、インバータ間通信、セーフティストップ		V/f自動設定(7点)、手動トルクブースト、オートチューニング、簡易位置制御、省エネ運転、PID制御、ブレーキ制御、商用切り替え、上限・下限周波数リミッタ、ジャンプ周波数、外部スタート・エンド、アナログ出力調整機能、自動トルクブースト、過電流抑制機能、電子サーマル機能・自由設定、瞬停再始動、周波数引込再始動、アナログ入力演算、減速時過電圧抑制、プログラム運転機能、PMモータ駆動、二重定格、16段多段速&加減速運転、ゲインマッピング機能、冷却ファン動作選択、パルスカウンタ機能、シミュレーションモード、インバータ間通信、セーフティストップ		V/f自由設定(7点)、上下限周波数リミッタ、周波数ジャンプ、手動トルクブーストレベル・折れ点設定、アナログメータ調整・ゲイン調整、電子サーマル機能・自由設定、外部スタート・エンド(周波数・割合)、瞬停再始動・周波数引込再始動、電源遮断時自動減速、減速時過電圧抑制、16段多段速運転、過励磁機能、冷却ファン動作選択、パルスカウンタ機能、セーフティストップ、フレキシブルキャリア周波数設定		交流過電圧レベル、交流過電圧検出時限設定、交流不足電圧検出、交流不足電圧検出時限設定、運転指令元設定、電子サーマル積算値、パラメータロック有効設定、累積RUN時間警告レベル設定、累積電源ON時間警告レベル設定、アナログ出力ゲイン調整、初期化設定、STOPキー設定、冷却ファン動作設定、UVリトライ回数、OCリトライ回数、AC-OVリトライ回数、アナログ(AM)出力機能設定、過負荷予告、通信機能、寿命診断機能、電源インピーダンス設定		電源周波数設定、交流過電圧レベル、交流過電圧検出時限設定、交流不足電圧レベル、交流不足電圧検出時限設定、運転指令方法設定、電子サーマル設定、ソフトロック選択、累積RUN時間警告レベル設定、累積ON時間警告レベル設定、キャリア周波数設定、FM出力ゲイン調整、初期化選択、ターミナル運転時の停止キー選択、冷却ファン動作選択、リトライ選択、リトライ待機時間、FMモニタ出力機能選択、過負荷予告レベル、デジタル表示モニタゲイン	
使用環境	周囲温度	ND:-10~50°C、LD:-10~45°C、VLD:-10~40°C*2		ND:-10~50°C、LD:-10~40°C*2		-10~50°C*2		-10~50°C		-10~50°C	
	湿度	20~95%RH(結露のないこと)*3		20~95%RH(結露のないこと)*3		20~95%RH(結露のないこと)*3		20~95%RH(結露のないこと)		20~90%RH(結露のないこと)	
	使用場所	標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)		標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)		標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)		標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)		標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)	

*1:設定変更により0~20mAの入力範囲に対応しています。詳細はユーザーズガイドを参照ください。 *2:使用条件により、電流ディレーティングおよびキャリア周波数の調整が必要です。 *3:UL、cUL、CE規格、RCM、機能安全にてご使用いただける使用環境の湿度は、20~90%RH(結露のない所)です。

*4:22kVA超の機種は、お問い合わせください。
*5:注文中品で1,000Hz対応が可能です。

**多種多様な用途。
街を支えるインバータ。**

- P1** SJシリーズ P1がおすすめの用途
- C1** WJシリーズ C1がおすすめの用途
- P1H** SJシリーズ P1Hがおすすめの用途

IT関連機器	製紙・印刷機械	搬送機械	工作機械	環境・生活関連機器	各種機械	アミューズメント関連機器
P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1
C1	C1	C1	P1H	C1	C1	C1

食品加工機械	繊維機械	包装機械	健康・医療関連機器	ファン・空調機器	ポンプ
P1	P1	P1	P1	P1	P1
C1	C1	C1	C1	C1	C1

日立産機システム習志野事業所は、品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001、及び環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得しています。

JQA-1153
JQA-EM6974

■ 製品早見表

	kW (HP)	0.1 (1/8)	0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.55 (3/4)	0.75 (1)	1.1 (1.5)	1.5 (2)	2.2 (3)	3 (4)	3.7 (5)	4 (5)	5.5 (7.5)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	18.5 (25)	22 (30)	30 (40)	37 (50)	45 (60)	55 (75)	75 (100)	90 (125)	110 (150)	132 (175)	160 (220)	185 (250)	200 (270)	220 (300)	250 (335)	315 (400)		
三相 200V級			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
三相 400V級				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
単相 100V級			●	●																														
単相 200V級		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
三相 200V級		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
三相 400V級			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

*詳細は各製品ページを参照ください。

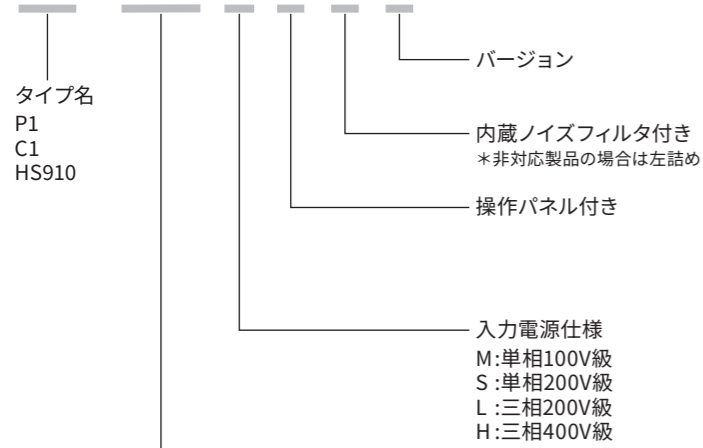
■ 寸法 単位:mm

P1-	LFF	004~037	055~110	150~220	300	370~450	550、750	—	—	—	—	—
	HFF	007~037	055~110	150~220	300	370~550	—	750、900	1100、1320	1600	1850~2500	3150
幅	150	210	245	300	390	480	390	480	480	680	580	—
高さ	255	260	390	540	550	700	700	740	995	995	1200	—
奥行き	140	170	190	195	250	250	270	270	370	370	450	—

C1-	MF2	—	004	—	007	—	—	—	—	—	—	—
	SF2	001、002	004	—	—	007~022	—	—	—	—	—	—
	LF2	001、002	004	—	—	015、022	037	055、075	110	150	—	—
	HF2	—	—	—	004	007~030	040	055、075	110、150	185、220	—	—
幅	68	68	68	108	108	140	140	180	220	—	—	
高さ	128	128	128	128	128	128	260	296	350	—	—	
奥行き	109	122.5	145.5	143.5	170.5	170.5	155	175	175	—	—	

■ 機種略号表示基準

P1-055LFF2



*機種により対応していない機種略号があります。詳細は各機種のページを参照してください。

適用可能なモータ容量 kW (HP) <4P>

001:0.1 (1/8)	220:22 (30)
002:0.2 (1/4)	300:30 (40)
004:0.4 (1/2)	370:37 (50)
005:0.55 (3/4)	450:45 (60)
007:0.75 (1)	550:55 (75)
011:1.1 (1.5)	750:75 (100)
015:1.5 (2)	900:90 (125)
022:2.2 (3)	1100:110 (150)
030:3 (4)	1320:132 (175)
037:3.7 (5)	1500:150 (200)
040:4 (5)	1600:160 (220)
055:5.5 (7.5)	1850:185 (250)
075:7.5 (10)	2000:200 (270)
110:11 (15)	2200:220 (300)
150:15 (20)	2500:250 (335)
185:18.5 (25)	3150:315 (400)
—	4000:400 (500)

SJシリーズ P1

使いやすさと
優れた駆動性能を備えた
高性能インバータ！



■ 特長

“使いやすさ”を追求した利便性

- カラー液晶操作パネルを標準搭載！
 - ・日本語(漢字)表示により、モニタやパラメータ設定などをさらに見やすく、操作を簡単にしました。
 - ・標準で日本語・英語に加え、他9言語に対応。
 - ・操作パネルにパラメータコピー機能を標準搭載。データのコピーやインバータ故障時のデータ復元も簡単。



【モニタ画面】

【トリップ発生時画面】

- 盤取付部を別パーツ化(L字金具:現場対応品)としたため、リニューアルの本体サイズが違ってフレキシブルに取付対応できます(5.5kW~)。
- 冷却ファン・主回路コンデンサの設計寿命は10年です。
- 寿命予告診断も充実
 - ・制御回路電解コンデンサ(内部演算による推定)
 - ・冷却ファン
- 通常の電源入力(RO、TO)に加え、外部からの24VDCでもパラメータ設定・参照などが可能。
- シミュレーションモードによりモータ非接続で仮想運転可能。上位装置との接続検証がより容易になります！
- 400V級機種では、入力電圧最大500Vに対応

“瞬発力&スムーズ運転”を実現する駆動性！

- 低速域からの高始動トルク(始動トルク0.3Hz200%以上)が重量物のスムーズな駆動をサポート。
- ゲインマッピング機能によりオーバーシュート・アンダーシュートを低減し、スムーズな安定動作で、荷ぶれなどのショックの低減に効果を発揮します。
- 1台で誘導モータ/PMモータに対応、別々のコントローラをそろえる必要がなく、在庫・予備の削減により、省コストにつながります。
- 最高周波数 590Hz(V/f制御時)が可能。センサレスベクトル制御時も最大周波数 590Hzの出力が可能です。
- 急加速・急減速やインパクト時の電流・電圧成長を瞬時に検出し、過電流・過電圧にならないように自動抑制。粘り強いトリップ抑制運転を実現します。

“多様なニーズ”に応える柔軟性！

- 機能安全(PLe/Cat.4, SIL3 STO)に標準仕様で対応!^{*2} オプションにより、SS1、SBC、SLS、SDI、SSMにも対応。
- 多重定格に対応でき、超軽負荷や軽負荷の定格でインバータを選定すれば、省スペース&省コスト化が図れます。PMモータ制御時も3重定格^{*3}に対応します。
- 特定有害物質を制限するRoHS指令に対応
- 標準搭載のModbus-RTUと同時にカセット式オプションにより、以下のフィールドネットワークに対応します。
 - ・Ethernet®(Modbus-TCP)・EtherCAT®・PROFIBUS-DP
 - ・PROFINET®・DeviceNet®・CC-Link®
- 日立のEzSQ(イーージーシーケンス:プログラム運転機能)はさまざまなカスタム運転を実現! お客さまのカスタム運転の実現に貢献します。

■ 機種略号



■ 機種一覧

モータ出力(kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45	55	75	90	110	132	160	185	200	220	250	315	
三相 200V級 LFF	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
三相 400V級 HFF	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

● Modbusは、Schneider Electric USA, Inc.の登録商標です。● Ethernet®は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。● EtherCAT®は、ドイツ Beckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。● CC-Link®は、三菱電機株式会社の登録商標です。● DeviceNet®は、ODVA, Inc.の登録商標です。● PROFIBUS®およびPROFINET®は、PROFIBUS Nutzerorganisation e.V.(PNO)の登録商標です。● その他、記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
 *1: P1-750LFFはUL、cUL、CE規格、RCMに非適合です。
 *2: P1-750LFF、P1-1600HFF~P1-3150HFFは認証適用外です。
 *3: IVMS起動型PMセンサレスベクトル制御を選択の場合は、VLD定格に対応しません。P1-2500HFF/P1-3150HFFはND、LDの2重定格のみ対応です。P1-750LFFはND定格のみ対応です。

WJシリーズ C1

簡単操作・スマートな制御で
設備の安定稼働を支援



■特長

業務効率向上をサポート

- 設定ストレスを軽減するJOGダイヤル
- リプレースを容易にするサイズ設計
- 選べる2つの操作体系(モード)を搭載
- 現地備え付け前に設定できる24V制御電源
- シミュレーション機能で試運転時間を短縮

コスト削減をサポート

- オプション基板不要の簡易ベクトル制御
- マルチPID機能によるシステムコスト低減
- トレース機能により計測器を使用せず波形チェックが可能

設備の安定稼働をサポート

- 機能安全 SIL3 標準対応*1
- 「いつもと違う」を察知して、安定稼働を支援:非常診断
- 使いやすく広範囲な速度域の簡易位置決め制御

優れたメンテナンス性

- 冷却ファン、電解コンデンサは長寿命部品を採用し設計寿命10年を実現
- コンデンサ・冷却ファンに加えて、パワーモジュールの寿命診断も搭載
- 冷却ファンの簡単交換が可能

環境に配慮

- EU RoHS2 指令に対応
- 筐体部分にリサイクル樹脂を採用

ネットワーク対応

- Modbus-RTU (RS485) 通信に標準で対応、オプション基板装着で、CC-Link®、EtherCAT®に対応可能*2



SJシリーズ P1H

最高3,000Hzまで出力
豊富な機能でシステム対応を容易にした
SJシリーズ P1H



■特長

高速回転で精密加工に対応

- 最高出力周波数:3,000Hzまで対応可能
- 回転速度180,000min-1まで対応可能(モータ極数:2極の場合)
- 第5制御方式まで備えているので、5種類のモータを接続切り替えて使用可能

モータ電流波形の改善

- 最新機能である“フレキシブルキャリア周波数”を調整することで、約1,760Hzまでの領域の電流波形がSJH700シリーズより改善されます。これにより安定駆動やモータの発熱低減をサポートします。(注:出力電流のディレーティングが必要となる場合があります。)

24VDC 制御電源で業務効率 UP!

- 主電源OFFでも24VDC制御電源供給でパラメータの設定が行え、業務効率UP! 待機電力が不要なため、省エネにも貢献します。

ネットワーク対応

- Modbus-RTU (RS485) 通信に標準で対応、カセット式オプション装着で、EtherCAT®に対応可能



国際的な“機能安全”に標準対応!

- より安全なシステム適合をめざし、安全機能であるSTO (Safe Torque Off) 機能に標準で対応しました。

パソコン設定ソフトウェアも使用可能

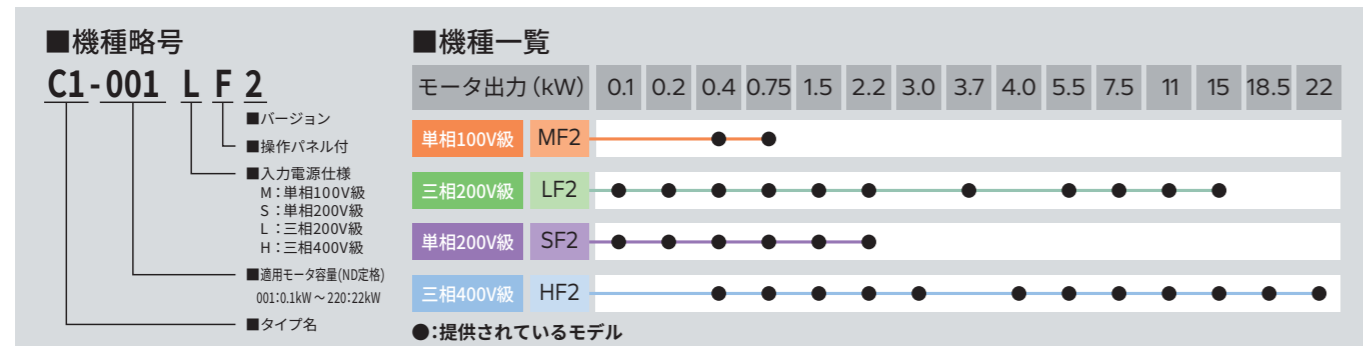
- インバータ設定ソフトウェアProDriveNextを使用することで従来機種SJH700シリーズからSJシリーズP1Hへのパラメータ変換が可能です。従来機種のSJH700シリーズからの更新が容易です。

日立のプログラム運転(EzSQ)で カスタム運転を実現!

- 日立のプログラム運転機能を用いる事で機器の仕様と合わせた制御を実現することが可能です。必要に応じてお客様の望む動作を設定する事でコスト削減・利便性向上など、一般的なインバータだけでは実現できない独自の付加価値を設ける事が可能になります。

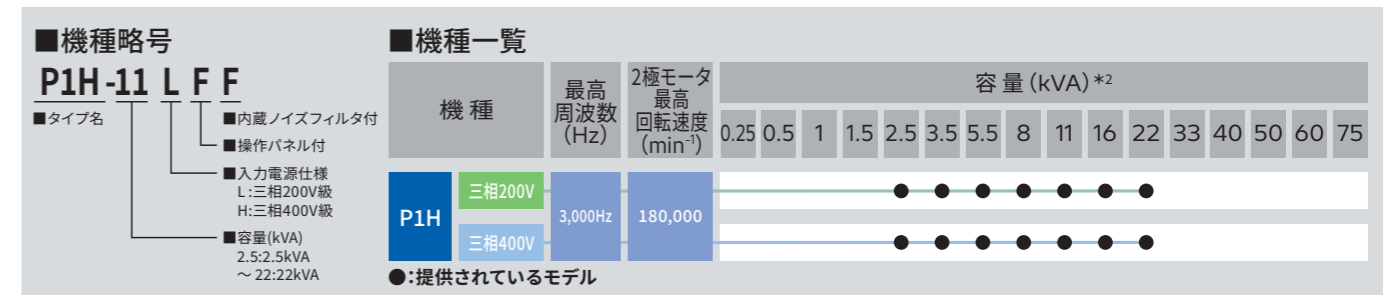
ねじ式端子台オプションにより リプレースにも柔軟対応

- ねじ式端子台オプションP1-TM2*1 従来機種SJH700/SJH300からの置換えて既設の圧着端子を流用したい場合や、圧着端子での配線が必要な場合などにご使用いただけます。端子配列はSJH700/SJH300と同等です。



● Modbusは、Schneider Electric USA, Inc.の登録商標です。
● CC-Link®は、三菱電機株式会社の登録商標です。
● EtherCAT®は、ドイツBeckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。
● その他、記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

*1:単相100V級は認証適用外です。また、単定格(ND定格に対応)となりますのでご注意ください。
*2:CC-Link®, EtherCAT®対応の通信オプションは拡張モード時のみ使用可能です。



● Modbusは、Schneider Electric USA, Inc.の登録商標です。● EtherCAT®は、ドイツBeckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。
● WJシリーズC1およびSJシリーズP1は最高周波数590Hzまで駆動可能です。● WJシリーズC1は、注文品で1,000Hz対応が可能です。
● その他、記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

*1:P1-TM2をご使用いただく場合以下にご確認ください。
・パルス入力端子(A/B)、A接点リレー(16A/16C)、外部24V給電(P+/P-)は使用できません。
・緊急遮断機能は動作しますが、SJシリーズP1H標準である機能安全(SIL3、STO)認証は無効となります。
*2:22kVA超の機種は、お問い合わせください。

HS910シリーズ

入力電流波形を正弦波状にし、インバータから発生する高周波を低減・抑制します



■特長

高調波の発生を低減、抑制します。また、力率改善にも役立ちます。

●高調波抑制対策ガイドライン

HS910シリーズは、「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」において、(K5=0)に相当しています。HS910シリーズご使用の場合は高調波対策が不要です。

* HS910シリーズをご使用の場合は、日立インバータと組み合わせて使用します。

発電機組合せ運転において従来機種より安定性が向上し、粘り強い動作を実現しています。

通信機能や寿命検出機能を搭載し、使いやすさの向上を図っています。

共通コンバータ化が図れ、インバータの並列接続が可能です。

回生エネルギーを電源へ帰還するので省エネが図れます。

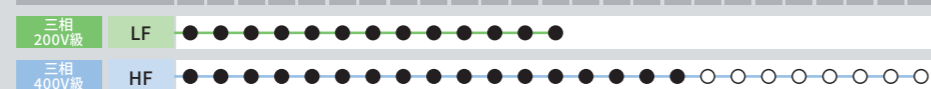
■機種略号

HS910 - 150 L F

シリーズ名
適用モーター出力
015 :1.5kW
5 :4000:400kW
入力電源仕様
L:三相200V級
H:三相400V級
F:操作パネル付き

■機種一覧

モーター出力(kW) 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 15 18.5 22 30 37 45 55 75 90 110 132 160 185 220 250 280 315 355 400

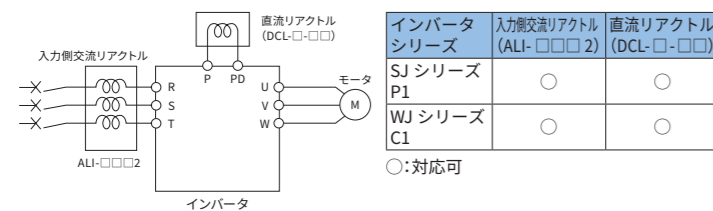


●:提供されているモデル
○:160kW以上はHS900Aシリーズにてラインアップ。詳細はお問い合わせください。
*コンバータ本体以外にアクリルと付属ボックス(AU-BOX)が必要です。(HS910-300LF~550LF、HS910-300HF~1320HFは付属ボックス(AU-BOX)不要)

【1】「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」の対象機種について

特定需要家側でインバータの高調波抑制対策をする必要がある場合、日立インバータでは次のような対策方法があり、Ki(換算係数)および高調波電流発生量は表1となります。

①リアクトル設置による対策



②高調波抑制ユニット(HS910シリーズ)設置による対策

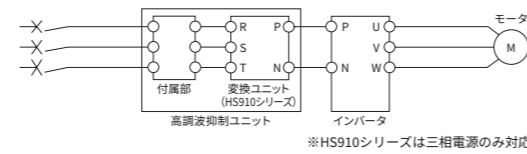


表1 換算係数および高調波電流発生量

回路分類	回路種別	換算係数	5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次	
3	三相ブリッジ (コンデンサ平滑)	リアクトルなし	K31=3.4	65	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.6	1.8
		リアクトルあり(交流側)	K32=1.8	38	14.5	7.4	3.4	3.2	1.9	1.7	1.3
		リアクトルあり(直流側)	K33=1.8	30	13	8.4	5.0	4.7	3.2	3.0	2.2
		リアクトルあり(交・直流側)	K34=1.4	28	9.1	7.2	4.1	3.2	2.4	1.6	1.4
4	単相ブリッジ (コンデンサ平滑、倍電圧整流方式)	リアクトルなし	K41=2.3	50	24	5.1	4.0	1.5	1.4	—	—
		リアクトルあり(交流側)	K42=0.35	6.0	3.9	1.6	1.2	0.6	0.1	—	—
		リアクトルなし	K43=2.9	60	33.5	6.1	6.4	2.6	2.7	1.5	1.5
		リアクトルあり(交流側)	K44=1.3	31.9	8.3	3.8	3.0	1.7	1.4	1.0	0.7
5	自励三相ブリッジ	K5=0	—	—	—	—	—	—	—	—	

【2】インバータの高調波抑制対策技術指針

前述のガイドラインでは高調波抑制対策の基本事項が示されていますが、実務面の具体的な運用は記載されていないため、日本電気協会から同ガイドラインに基づく「高調波抑制対策技術指針」(JEAG9702:2023年)が発行されています。また、一般社団法人 日本電機工業会では、特にインバータに関係した事項を説明した技術資料「特定需要家における汎用インバータの高調波電流計算方法」(JEM-TR201:2015年)を発行しています。ガイドラインの対象にならない需要家に対しても、高調波による障害を防ぐためにインバータの高調波発生量の抑制対策をしていただくことを推奨しております。

■代替機種一覧

シリーズ名	生産終了時期	修理対応終了時期	代替機種
SJH700シリーズ	2026年3月末	2033年3月末	SJシリーズP1H
NE-S1シリーズ	2024年3月末	2031年2月末	WJシリーズC1
WJ200シリーズ	2023年9月末	2030年9月末	WJシリーズC1
SJ700シリーズ	2019年3月末	対応終了	SJシリーズP1
L700シリーズ	2019年3月末	対応終了	SJシリーズP1*1
X200シリーズ	2014年9月末	対応終了	WJシリーズC1
SJH300シリーズ	2013年10月末	対応終了	SJシリーズP1H
L100シリーズ 単相100V級	2012年3月末	対応終了	WJシリーズC1
L300Pシリーズ	2011年4月末	対応終了	SJシリーズP1
J500シリーズ	2011年3月末	対応終了	SJシリーズP1 (フィードバックオプション付)
SJ200シリーズ	2010年10月末	対応終了	WJシリーズC1
SJ300シリーズ 三相200V級(0.4~55kW) 三相400V級(全機種)	2010年10月末	対応終了	SJシリーズP1
L200シリーズ	2008年9月末	対応終了	WJシリーズC1
SJ100シリーズ	2008年3月末	対応終了	WJシリーズC1
L100シリーズ 三相200V級 三相400V級 単相200V級	2008年3月末	対応終了	WJシリーズC1
J300シリーズ	2002年5月末	対応終了	SJシリーズP1
J100シリーズ	2002年5月末	対応終了	WJシリーズC1
J200シリーズ	2001年6月末	対応終了	WJシリーズC1
L300シリーズ	2001年6月末	対応終了	SJシリーズP1
HFC-VWS3(A)シリーズ*2	1998年4月末	対応終了	SJシリーズP1 WJシリーズC1


*1:L700シリーズからの置き換えは、負荷仕様定格[Ub-03]を軽負荷(LD)設定とすることで、一枠下の容量のP1シリーズで対応できます。(例:L700-110LFF⇒P1-075LFF)
*2:HFC-VWS3(A)シリーズの型式は代替機種の型式(kW表記)と異なりkVA表記ですのでご注意ください。

インバータ技術相談窓口

インバータに関する技術的なお問い合わせをお受けしております。
防爆型インバータ (JXシリーズ) 等の専用インバータに関するお問い合わせは、ご購入先にご相談ください。

電話窓口 ●月～金 9:00～12:00、13:00～17:00 (ただし、祝日、該当事業所休日は除く)

FAX窓口 ●月～金 9:00～16:30

フリー
ダイヤル  **0120-47-9921**
携帯電話の場合は050-3499-4458をご利用ください。

(ただし、祝日、該当事業所休日の送信分は翌日以降の回答となります。)

FAX 0465-80-1481

詳細はWEBへ

日立産機 お問い合わせ



株式会社 日立産機システム

www.hitachi-ies.co.jp

Printed in Japan(H)
Copyright © Hitachi Industrial Equipment Systems Co., Ltd. 2026
All rights reserved.